

戸田中央病院 強豪破る

函館で日本女子ソフトボール

日本女子ソフトボールリーグ1部の試合が3日、函館オーシャンスタジアム(千代台町)であった。せいたな町出身の中村隆俊会長率いる戸田中央医科グループ(埼玉県戸田市)のチーム「戸田中央総合病院」は、昨季優勝している強豪「ビックカメラ高崎」に勝利し、函館のファンと喜びを分かち合った。

中村会長は函館東高(現・市立函館高)の卒業生で、「函館市民にソフトボールの面白さを伝えたい」と発案、開催が実現した。女子ソフトボール1部の試合は道内では旭川で毎年開かれているが、函館開催は2012年以来、6年ぶり。

試合は戸田中央の中村美樹投手が好投し、3-1で現在リーグ2位のビックカメラ高崎を破った。今春に始まった今シーズンは、戸田中央はリーグ3位に付けている。今秋までに上位4チームに入れば決勝トーナメントに進出できる。戸田中央の中野寛部長は「今日の試合で波に乗ってくれば」と期待を込めた。

試合は、08年の北京五輪



勝利が決まり、完投した中村投手に駆け寄る戸田中央総合病院の選手たち
(桶谷駿矢撮影)

金メダリストの上野由岐子さんもビックカメラ高崎の選手として出場。観戦していた函館市西桔梗町の男性

(50)は「見ていて楽しいゲーム。これからも戸田中央を地元チームとして応援したい」と話した。

2日にオーシャンスタジアムで行われたシオノギ製薬との試合は、0-1で惜敗した。

(長谷川紳二)

女子ソフト 函館大会

2020年東京五輪で日本のメダル獲得が期待されている女子ソフトボールの「日本女子ソフトボールリーグ1部」の函館大会が2、3の両日、函館オーシャンスタジアムで開かれる。同1部の試合が函館市で開催されるのは、6年ぶり3回目。

リーグ1部 きょうあす

函館での試合は、「戸田中央総合病院Medics」(埼玉県)のホームゲームとして行われる。同チームを運営するのは、せたな町出身の中村隆俊さん(90)が会長を務める戸田中央医科グループで、函館開催は、中村さんの「第二のふるさとである函館の皆さんに、ソフトボールの面白さを知ってほしい」という熱意があって、実現したという。中村さんは旧函館東高(現市立函館高)を卒業後、北大医学部に進んだ。

函館大会には、同チームのほか、08年北京五輪金メダリストの上野由岐子投手を擁するビックカメラ高崎、またシオノギ製薬、デンソーの計4チームが出場する。

1億円寄付 紺綬褒章

中村さん 熱意で実現

当日券は大人1400円、中高生1000円。第1試合の開始時刻は、両日ともに午前10時半の予定。
中村さんは昨年、同市の青少年育成のためとして1億円を寄付しており、1日には函館市役所で、紺綬褒章の伝達式も行われた。大勢の関係者らに迎えられた中村さんは「身に余る光栄。応援よろしくお願い申し上げます」と話した。



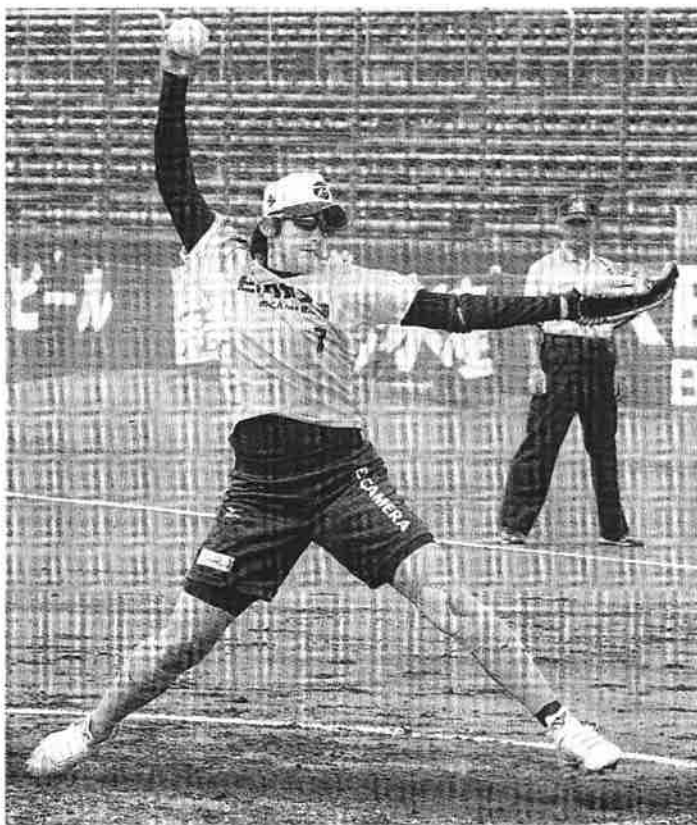
函館市役所で工藤寿樹市長(中央)やチームの選手たちに出迎えられる中村さん(右)

日本女子ソフトリーグ1部・函館大会 プロのプレーに歓声

北京代表の上野ら熱戦

日本女子ソフトボールリーグ1部第5節函館大会(北海道ソフトボール協会など主催)の1日目が2日、オーシャンスタジアムで開かれた。函館では6年ぶりで、日本を代表する選手が多く出場する好カードに、スタンドは1球1打に声援を送っていた。(山崎純一)

第1試合はビックカメラ高崎BEEQUEEN対デンソーブライトペガサス。ビックカメラ高崎の先発は2008年の北京五輪で日本の金メダル獲得に貢献した上野由岐子投手。2回に先制点をもらい完封で相手打線を抑え、1-0でチームの首位を守った。第2試合は戸田中央総合病院Medics対シオノギ製薬ポングヤルズ。今大会はせきたな町出身で、首都圏で同病院などを展開する戸田中央医療グループの中村隆俊会長(90)の熱意で実現し、中村会長も球場を訪れた。高橋貞光せきたな町長、工藤寿樹函館市長らが歓迎で出迎え、試合前には同協会の木本由孝会長から花束が贈られた。この試合も投手戦となり



五輪や世界選手権で日本代表として活躍し函館のファンを魅了した上野投手



スタンドの大声援を受けたカヒ熱戦を展開する選手たち(試合は戸田中央総合病院対シオノギ製薬)

0-0のまま延長10回(8回)から無死2塁からの攻め、中学・高校生1000円、小学生以下は無料。3塁から竹林綾香が左前へ

3日は同球場で午前10時半からシオノギ製薬対デンソー、午後1時から戸田中央総合病院対ビックカメラ高崎の試合を行



試合前、木本会長から花束を贈られる中村会長(中村会長の後ろ左は高橋町長、右は工藤市長)